

2026年度

定期総会

と き：2026年5月16日(土) 10:00~12:00

ところ：苫小牧市民活動センター3階 会議室2

苫小牧消費者協会

2026年度苫小牧消費者協会定期総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ 苫小牧消費者協会 会長 山内 幸子
- 3 来賓祝辞 苫小牧市長 金澤 俊 様
- 4 来賓紹介
- 5 メッセージ披露
- 6 議長選出
- 7 議 事
 - (1) 2025年度事業報告
 - (2) 2025年度決算報告
 - (3) 2025年度監査報告
 - (4) 2026年度事業計画 (案)
 - (5) 2026年度収支予算 (案)
 - (6) 役員改選 (案)
 - (7) その他
- 8 議長退任
- 9 閉会のことば

※ 総会終了後

講 話

講 師 カクサダクリーニング株式会社
常務取締役 成田 富貴子 様
演 題 「クリーニングと最近の衣料事情」

2025年度 事業報告

＜事務局＞

☆定例理事会

2025年 5月1日 6月2日 7月1日 8月1日 9月1日 10月1日

11月1日 11月29日 12月20日

2026年 1月31日 2月28日

☆ 総務会・三役会 毎月第3月曜日

☆行 事

月	日	曜日	内 容	備考(参加者)	
4	7	月	消費者協会60周年記念実行委員会式典打ち合わせ	清水・滝本・嶺野・佐藤	
	9	水	消費者協会60周年のしおり 映像担当者会議		
	17	木	古紙回収		
	21	月	消費者センター報告 決算書		
	22	火	消費者協会60周年式典部会		三役・組織・調査
	25	金	会計監査 消費者センター定例研修会		山内・伴辺・細井 山内・伴辺
5	1	木	総会資料印刷	滝本・浅倉・荒川 伴辺・浅倉・荒川 山内・伴辺・滝本・清水 細井・浅倉・荒川・佐藤 嶺野 26名出席 委任状8名 山内・伴辺・浅倉・荒川 山内 荒川・嶺野 山内 山内・伴辺 山内 山内・伴辺・滝本	
	8	木	総会資料製本		
	13	火	総会各部予行練習		
	14	水	ローカルユニオン団体交渉		
	15	木	古紙回収		
	17	土	苫小牧消費者協会 定期総会		
	20	火	第1回 生活展企画会議		
	21	水	消費者月間街頭啓発 フードD沼ノ端前 消費者月間街頭啓発 パセオ前 古紙回収		
	22	木	食品衛生協会総会		
	23	金	消費者センター定例研修会		
	25	日	「ハスカップ青春の集い」木育子供椅子作家展		
	28	水	バスツアー下見		
6	2	月	消費生活審議会	山内 清水 伴辺・磯井 山内・伴辺・滝本 山内・伴辺・清水・磯井 伴辺	
	5	木	公正取引委員会 今井氏 来室 苫小牧市廃棄物減量等推進審議会		
	11	水	60周年作業 苫小牧市との打ち合わせ		
			サプリメント学習 遠藤氏来室		
	18	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収		

月	日	曜日	内 容	備考 (参加者)
	27	金	消費者センター定例研修会	山内・伴辺
	30	月	「食と農業を学ぶバスツアー」打ち合わせ	
7	10	木	苫小牧市環境審議会	清水
	12	土	「食と農業を学ぶバスツアー」	50名
	16	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収	伴辺
	22	火	苫小牧市行政改革推進審議会	伴辺
	23	水	第2回 消費生活展会議 会員拡大チラシ準備	山内・伴辺・浅倉・荒川 浅倉・斉藤
	25	金	消費者センター定例研修会	山内・伴辺
	31	木	苫小牧市との打ち合わせ	山内・伴辺・滝本
8	1	金	会員拡大チラシ配り (港まつり会場) 8名	山内・細井・浅倉・清水 伴辺・宮本・高橋・斉藤
	7	木	備蓄米試食会	13名
	20	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収	伴辺
	22	金	苫小牧市立病院事業経営評価委員会	伴辺
	28	木	公正取引委員会	山内・滝本
	29	金	消費者センター定例研修会	山内・伴辺
9	4	木	J Aとまこまい 松浦部長・山口課長来室	山内・伴辺・滝本・清水 細井・荒川・磯井
	7	日	「ハスカップ青春の集い」スイカ割り大会 拓勇東町内会	山内
	8	月	式典打ち合わせ	山内・伴辺・滝本・清水 嶺野
	10	水	第3回 消費生活展全体会議	山内・伴辺・嶺野・清水 荒川
	11	木	苫小牧市との打ち合わせ	山内・伴辺・滝本・細井
	13	土	消費生活講演会「正しく知ろう！健康食品・サプリメント」	
	17	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収 会計打ち合わせ	伴辺 山内・細井
	22	月	60周年実行委員会	山内・伴辺・滝本・清水 細井・浅倉・荒川・斉藤 嶺野
	24	水	行政改革推進審議会	斉藤
	30	火	消費者センター定例研修会	山内
10	1	水	J Aとまこまい 新米贈呈	山内
	15	水	街頭啓発 マックスバリュウ澄川 街頭啓発 スティ	伴辺・浅倉 細井
			苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収	伴辺
	20	月	苫小牧市行政改革推進審議会	斉藤

月	日	曜日	内 容	備考(参加者)	
	24	金	苫小牧市との打ち合わせ 消費者センター定例研修会	山内・伴辺・滝本・細井 山内・伴辺	
	25	土	ボランティアフェスティバル	山内・伴辺・滝本・浅倉 荒川	
	27	月	60周年スライド 60周年実行委員会 総務会	清水・嶺野	
11	10	月	60周年実行委員会	山内	
	17	月	苫小牧市消費生活審議会		
	19	水	古紙回収		
	26	水	60周年実行委員会		
	28	金	消費者センター定例研修会		山内・伴辺
12	1	月	公正取引委員会 消費者セミナー「私たちの暮らしと独占禁止法 景品禁止法について」	山内	
	3	水	60周年印刷		
	7	日	「ハスカップ青春の集い」椅子贈呈式		
	8	月	60周年実行委員会 最終チェック 印刷物最終チェック		
	13	土	苫小牧消費者協会創立60周年記念式典 講演会		
	17	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収		伴辺
	26	金	消費者センター定例研修会		山内・伴辺
1	5	月	年始挨拶回り		滝本・伴辺
	13	火	苫小牧市との打ち合わせ	山内・伴辺・滝本	
	14	水	苫小牧市との打ち合わせ	山内・伴辺・滝本	
	21	水	スマホ教室 道協会 道高氏 苫小牧市立病院治験審査委員会 苫小牧市行政改革推進審議会 古紙回収	理事・希望者 伴辺 斉藤	
	22	木	ダイヤル打ち合わせ 北海道新聞社記者 来室	磯井・小田・岩城 山内・磯井	
	23	金	消費者センター定例研修会	山内・伴辺	
2	2	月	消費生活サポーター養成講座	50名	
	9	月	苫小牧市消費生活審議会	山内	
	13	金	苫小牧市教育委員会との打ち合わせ ダイヤル打ち合わせ	山内・滝本 磯井・小田・岩城	
	18	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収	伴辺	
	27	金	消費者センター定例研修会	伴辺	
3	3	火	苫小牧市民生活課打ち合わせ	山内	
	4	水	苫小牧市民生活課打ち合わせ	山内	
	12	木	第2回 役員選考委員会	浅倉・細井・岩城・荒川	

月	日	曜日	内 容	備考 (参加者)
	16	月	苫小牧市地方医療安全推進協議会	佐藤
	17	火	苫小牧市営住宅入居者選考基準審議会	浅倉
	18	水	苫小牧市立病院治験審査委員会 古紙回収	伴辺
	19	木	消費者被害ネットワーク会議	山内・滝本
	24	火	第3回 役員選考委員会 苫小牧市との打ち合わせ午前・苫小牧市との打ち合わせ午後	浅倉・細井・岩城・荒川 山内・伴辺・細井
	25	水	消費者センター一定例研修会	山内・伴辺
	26	木	苫小牧市廃棄物減量等推進審議会	清水
	30	月	柴田部長 来室	
	31	火	第4回 役員選考委員会	浅倉・細井・岩城・荒川

消費者協会業務状況 (開設日)

毎週 月 水 金 10:00~14:00

日直 : 嶺 野 荒 川 山 内

ダイヤル交換市 (開設日)

毎週 月・火・水・木・金 10:00~12:00

その他の時間は留守番電話対応

☆北海道消費者協会

月	日	曜日	内 容	備 考
6	4	水	北海道消費者協会総会	山内
6	20	金	消費生活リーダー研修講座 リモート	山内
7	8	火	北海道消費者協会代表者会議 リモート	山内・伴辺・細井・ 荒川・浅倉・斉藤
9	2	火	北海道消費者大会	滝本
10	28	火	北海道消費者協会研修ZOOM 講師道高氏	山内・伴辺・滝本 細井・岩城
11	11	火	消費者運動代表者会議 リモート	山内
2	20	金	リーダー研修講座 リモート	山内

☆胆振消費者協会連合会

月	日	曜日	内 容	備 考
5	16	金	胆振消費者協会連合会 理事会 室蘭	山内・細井
5	27	火	胆振消費者協会連合会 総会 登別	山内・伴辺・細井・荒川
8	26	火	胆振消費者協会連合会 理事会 室蘭	山内
11	25	火	胆振消費者大会 登別消費者協会 登別	山内・伴辺・滝本・細井
3	27	金	胆振消費者協会連合会 理事会 室蘭	山内

☆関係委員会委員

- ①苫小牧市消費生活審議会 (山内)
- ②苫小牧公設地方卸売市場運営審議会 (細井)
- ③苫小牧市公営企業等調査審議会 (磯井)
- ④苫小牧市行政改革推進審議会 (斉藤)
- ⑤苫小牧市特別職議員報酬等審議会 (滝本)
- ⑥苫小牧市営住宅入居者選考基準審議会 (浅倉)
- ⑦苫小牧地方医療安全推進協議会 (佐藤)
- ⑧苫小牧市食育推進協議会 (浅倉)
- ⑨苫小牧市立病院治験審査委員会 (伴辺)
- ⑩苫小牧市立病院倫理委員会 (小田)
- ⑪苫小牧市立病院事業経営評価委員会 (伴辺)
- ⑫苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 (清水)
- ⑬苫小牧市環境審議会 (清水)
- ⑭苫小牧市資源リサイクル団体連絡協議会 (嶺野)
- ⑮苫小牧市消費者被害防止ネットワーク (山内)

第52回みんなの消費生活展

<主催> 苫小牧市

日時 2025年10月11日(土) 10:00~14:30
会場 苫小牧市民活動センター

全体テーマ 50年後のとまこまい ～いま私たちにできること～

組織啓発部

- ・食の安全・安心、地産地消の強化呼びかけ
- ・壁新聞(さくら米、おふくろ味噌、料理教室)
- ・さくら米(厚真産ななつぼし)新米試食
- ・お米についてのアンケート(118枚アンケート回収)

調査研究部

- ・物価高騰アンケート 10月から11月まで 834枚回収

環境部

ポスター:捨てないで!保冷剤が生まれ変わる

工 作:保冷剤を再利用した消臭剤づくり

プリン瓶に保冷剤を入れ着色、香料を添加したオリジナル消臭剤の作製

情報部

- ・おたより展示

寸劇研究会

- ・出前寸劇紹介ポスター展示

食品ロス削減推進チーム

- ・啓発ポスター2枚
- ・食品ロスクイズ 100人参加
- ・パソコン用意し、食品ロス削減サポーターのHP紹介
- ・食品ロス削減パンフ配布(子供達に人気のパンフもあった)

ダイヤル交換市

- ・ポスター掲示

ミニ縁日

担当 ・かき氷 ・ポップコーン

協賛>

J Aとまこまい広域農業協同組合

2025年度 情報部 活動報告

隔月奇数月、協会だより発行・以下の3種類の情報誌を同封して発送配布

- 暮らしのニュース(苫小牧市)
- 北の暮らし(一般社団法人北海道消費者協会)きらめっく(北海道立消費生活センター)隔月配布
- パンフレットその他
- ホームページの運営

《手配りをして下さった地域協力会員》

(敬称略)

◎印 協会理事 ※印 相談役・監事

	町名		氏名
2	明野新町/柳町/美園	◎	滝本晴美
3	沼の端・東開町	◎	小田美也子
4	三光町4.5丁目		小原康子
5	大町・錦町		高野富美子
6	矢代町		山本あけみ
8	柏木町1.2.4丁目		古木昭子
10	川沿町	◎	嶺野真弓
12	三光町2.3.4丁目	※	橋本智子
13	春日町・緑町・住吉	◎	磯井智恵子
14	しらかば町1.6丁目	◎	浅倉壽子
18	新明町3.5丁目		玉置典子
20	光洋町2丁目		寺坂静子

	町名		氏名
23	大成町1.2丁目		高橋郁子
26	山手・日新町・日吉	◎	伴辺久子
29	啓北町・日吉町		八巻尚子
30	北栄町・拓勇西町		佐藤里美
32	双葉町1.2丁目		鈴木敏恵
33	船見町・新中野町		内海みゆき
41	沼の端・東開町	◎	山内幸子
42	東開町	◎	細井智子
43	JAとまこまい広域		
44	ときわ町	◎	荒川照枝
48	桜木町1丁目	◎	宮本諭美
49	桜木町2~4丁目	◎	斉藤優子

以上23名

手配りの方はボランティア保険に協会費から加入しています。

2025年度 組織啓発部活動報告

2026年3月31日現在 会員数 189人

月 日	曜 日	内 容	参加人数
5月 20日	火	第52回みんなの消費生活展打合せ	3名
6月 7日	火	打合せ	4名
6月 14日	土	打合せ	5名
7月 8日	火	消費者協会の活動チラシ印刷 (300枚)	2名
8月 1日	金	港まつりでチラシ配り	8名
8月 8日	金	打合せ	2名
9月 4日	木	米料理打合せ (講師 佐藤 晶子氏)	4名
9月 22日	月	打合せ	2名
10月 3日	金	牛乳料理の材料買い物	3名
10月 4日	土	牛乳料理 (講師 平山 あつ子氏) ・ヨーグルトのクリームゼリー ・大根のミルクそばろ煮 ・じゃがいものミルクグラタン	25名
10月 11日	土	第52回消費生活展 (市民活動センター) ・さくら米の試食・お米のアンケート	5名
11月 1日	土	組織啓発部打合せ	5名
11月 14日	金	米料理の材料買い物	3名
11月 15日	土	米料理 (講師 佐藤 晶子氏) (北海道米に合うおむすびとおかず) ・苫小牧産ブランド豚B1とんちゃん肉巻おにぎり ・栄養満点でご飯が進む豚レバーのしぐれ煮 ・季節の野菜deホクホクコロケ	30名
2026. 1月 15日	木	JA との交流会打合せ	5名
1月 19日	月	交流会準備	2名
1月 21日	水	打合せ	5名
2月 5日	木	JA とまこまい広域との交流会 ・講話 (お米とお味噌について)	30名

2025年度組織啓発部 さくら米・おふくろ味噌の活動報告

1、2025年度契約者数と契約量（2026年3月31日現在）

○ 総数 96人 （ 会員数189人の51% ）

米契約者数 93人 味噌契約者数 16人

○ 契約量（購入量）

さくら米（厚真産・ななつぼし） 8,615kg おふくろ味噌 32箱

○ 価格

【宅配】 【苫小牧支所（JAバンク）での引取り】

白米10kg 8,800円 味噌4.5kg 4,200円 白米10kg 7,540円 味噌4.5kg 3,400円

白米5kg 5,000円 玄米10kg 7,400円 白米5kg 3,770円 玄米10kg 6,500円

○ 生産者 厚真町の米生産者の方々

2、圃場見学等行事

・圃場見学は中止とした。

9/4（木）さくら米（厚真産ななつぼし）・おふくろ味噌の販売価格決定。

・さくら米は米価格の高騰や諸事情から、近年にない上げ幅となったが、市販の米価格より安価とされた。

・おふくろ味噌は、材料等の高騰から値上げとなった。

9/16（火）協会だよりにて、さくら米（新米）は10月1日（水）から購入できる旨と、令和7年度産の購入票を同封した。

・おふくろ味噌は、都合により今年度は、消費生活展での販売を取りやめ、10月10日（金）までの申込み受付として、11月以降の販売、受取りとした。

・おふくろ味噌引取り 9人 21箱 70,350円

11/14（金）協会だよりで年末・年始の受付と配送日を掲載。

12/3（水）とまこまい農業協同組合での残留農薬検査結果と玄米・味噌を同封し、北海道立消費生活センター商品テスト室に検査を依頼する。

12/17（水）北海道立消費生活センター商品テスト室より残留農薬検査結果報告が届く。

・米412種類農薬「不検出」 ・味噌412種類「不検出」（毎年実施済）

・協会だより1月号にて、残留農薬「不検出」と報告。

2/5（木）とまこまい農業協同組合・生産者との交流会を行った。出席者30名

・担当者の立場から貴重な講話後、参加者との質疑応答で理解や学習もでき、実りある交流会となった。

3/16（月）協会だよりにて2026年度さくら米・おふくろ味噌の受付票を同封し、契約者募集を行う。

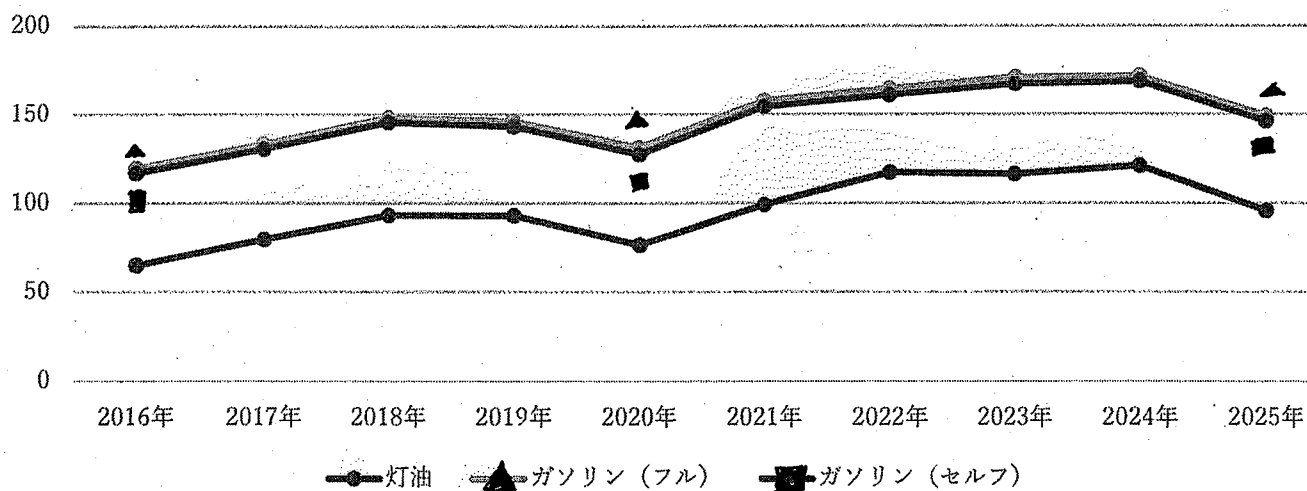
2025年度 調査研究部 活動報告

日付	内容	備考
4月～3月	家庭用灯油・ガソリン・LPガス価格調査	苫小牧市民生活課 受託調査
4月～3月	<p>家庭用灯油・ガソリン・LPガス価格調査</p> <p>1. 毎月価格調査協力店に聞き取り、価格調査結果を北海道消費者協会へ報告</p> <p>●価格調査日 : 毎月1日～5日の間</p> <p>●調査店舗数 : 家庭用灯油 12店 ガソリン [フル6店 セルフ8店] LPガス 10店]</p> <p>2. 家庭用灯油・ガソリン・LPガス価格調査結果を「とまこまい消費者協会だより」に報告掲載</p> <p>①隔月(奇数月)「協会だより」に掲載 ②毎月ホームページに掲載(2025年5月～2026年3月)</p> <p>●北海道消費者協会調査による北海道の平均</p> <p>●苫小牧消費者協会調査による苫小牧の平均</p> <p>3. 価格調査協力店へ毎月発送(FAX) 23件</p>	北海道消費者協会 協力
4月～3月	寸劇研究会 16件	部員 10名
10月11日	みんなの消費生活展 他の部に協力 物価高騰によるアンケート(10月～11月)	市民活動センター 834枚

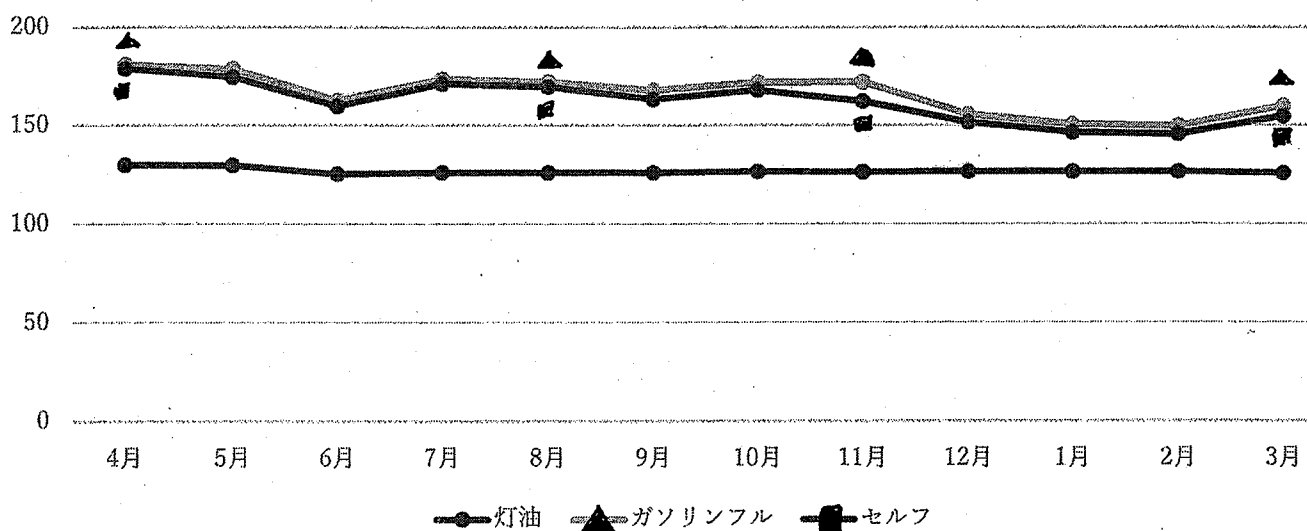
灯油・ガソリン・LP ガスの 2025 年度推移

月	灯油	ガソリンフル	セルフ	LP ガス 5m ³
4月	129.98	181.00	178.98	6,674
5月	129.73	178.86	174.73	6,652
6月	125.27	162.57	159.84	6,652
7月	125.89	173.57	171.18	6,688
8月	125.89	172.14	169.73	6,688
9月	125.89	168.00	163.29	6,688
10月	126.48	171.83	167.96	6,688
11月	126.23	172.00	162.29	6,721
12月	126.41	155.50	151.51	6,720
1月	126.41	150.50	146.51	6,720
2月	126.41	149.83	145.62	6,722
3月	125.66	160.00	154.62	6,722

2016年から2025年までの10年間の価格推移



2025年度 灯油・ガソリンの価格推移



寸劇研究会

2025年度 出前寸劇

	日 付	依 頼 先 (会 場)	寸劇内容	参加者	出演者
1	5月13日 (火) 10:00~10:30	新開明野元町町内会福祉部 (町内会館)	訪問購入	25	4
2	5月16日 (金) 9:30~10:00	苫小牧市しらかば地域包括支援センター しらかば教室 (しらかば地域包括支援センター)	"	16	4
3	5月19日 (月) 10:30~11:00	幸町町内会 (幸町総合福祉会館)	還付金詐欺	26	4
4	5月22日 (木) 9:30~9:55	苫小牧市しらかば地域包括支援センター日 新教室 (日新町内会館)	訪問購入	27	4
5	6月12日 (木) 11:00~11:20	苫小牧市役所介護福祉課地域包括係 (市民活動センター)	還付金詐欺	19	4
6	6月18日 (水) 10:00~10:30	第八区自治会ふれあいサロン (第八区総合 福祉センター)	訪問購入	25	4
7	7月1日 (火) 10:00~10:30	ワーカーズコープセンター事業団 (住吉コ ミュニティセンター)	訪問購入	14	4
8	7月17日 (木) 14:00~14:25	苫小牧市しらかば地域包括支援センター川 沿教室 (川沿総合福祉会館)	訪問購入	25	4
9	8月15日 (金) 10:00~10:30	東地域包括支援センター (勇払総合福祉会 館)	訪問購入	20	4
10	9月1日 (月) 11:00~11:30	日の出三光喜楽会 (新生台総合センター) (日の出三光町内会)	訪問購入	40	4
11	10月22日 (水) 10:00~10:30	苫小牧市東地域包括支援センター (東開文化交流サロン)	訪問購入	25	3
12	10月30日 (木) 10:30~11:00	苫小牧市中央地域包括支援センター (一区総合福祉会館)	還付金詐欺	13	3
13	10月31日 (金) 10:30~11:00	苫小牧市中央地区地域包括支援センター(八区 総合福祉会館)	訪問購入	20	3
14	11月8日 (土) 10:00~10:30	沼ノ端中央町内会 (沼ノ端児童体育館)	訪問購入	6	3
15	11月18日 (火) 10:00~10:30	北海道中途難失聴者協会 苫小牧支部 (市民活動センター)	訪問購入	16	4
16	12月12日 (金) 10:00~10:30	苫小牧市東地域包括支援センター 植苗ファミリーセンター	訪問購入	27	4
		計 16回		344	60
寸劇メンバー 10名					

環境部 2025(令和7)年度活動報告

1. 『協会だより』へ「環境部だより」を掲載（4回）

2025年5月：環境部だより(1) 「食品ロス削減」を考える！

9月：環境部だより(2) プラスチック汚染と私たちの行動

～苫小牧から始まる未来～

11月：環境部だより(3) メガソーラー（太陽光発電）を考える

2026年3月：環境部だより(4) 救命講習会(2月24日)の報告

2. 学習会（講習会）の開催（1回）

日時：2026年2月24日（火）10:30～12:00

テーマ：救命講習会－心肺蘇生法とAEDの使用法／説明と実技－

講師：苫小牧市消防署 救急課 主査 福島 正也 氏

苫小牧市消防団 女性分団 遠藤 朋子 氏

参加者：11名 （結果は「おたより3月号」で報告）

3. 消費生活展での情報発信

日時：2025年10月11日（土）10:00～14:30

ポスター：捨てないで！保冷剤が生まれ変わる

工作：保冷剤を再利用した消臭剤づくり

プリン瓶に保冷材を入れ着色、香料を添加したオリジナル消臭剤の作製

2025年度食品ロス削減推進サポーターチーム活動報告

開催月	食ロス削減推進出前講座実施状況	人数
4月12日	食ロス削減推進出前講座 ハッピーマザーズ未来食堂（日新町内会館）	受講者数 30名
7月4日	食ロス削減推進出前講座 苫小牧市長生大学 沼ノ端コミセン	受講者数 18名
11月4日	食ロス削減推進出前講座 苫小牧市長生大学 住吉コミセン	受講者数 25名
11月6日	食ロス削減推進出前講座 苫小牧市長生大学 アイビープラザ	受講者数 43名
11月25日	食ロス削減推進出前講座 春日清水サロン 春日清水町内会館	受講者数 20名
1月29日	食ロス削減推進出前講座 苫小牧市長生大学 豊川コミセン	受講者数 45名
2月17日	食ロス削減推進出前講座 苫小牧市長生大学 のぞみコミセン	受講者数 45名
3月23日	食ロス削減推進出前講座 八区卓球サークル 八区会館	受講者数 9名

開催月	令和8年度食ロス削減サポーター講座受講状況	人数
6月25日 26日・27日	令和7年度上期食ロス削減サポーター講座（消費者庁主催）	消費者庁講座受講者数 3名
12月5日	令和7年度食品ロス削減推進サポーター向けフォローアップ講座 受講（消費者庁主催） 推進サポーター受講	受講者数 8名

- ・食ロス削減推進出前講座 25年度 8件 受講者数 235名
- ・食ロス削減サポーター講座（消費者庁主催） 受講者数 11名
- ・その他の活動
 - 10月11日（土） ・第52回みんなの消費生活展 啓発ポスター掲示、食品ロスクイズ
100人参加、サポーターHP紹介、削減パンフ各種配布
 - ・フードドライブ活動 年間を通して品物を持ち寄っている。又、会員にも呼び掛けている。
（今年度サポーターチームメンバー 人数 14名）

創立60周年記念事業式典・講演会報告

実行委員長	山内幸子
副実行委員長	伴辺久子、滝本晴美
式典担当	伴辺久子、荒川照枝、浅倉壽子、齊藤優子、磯井智恵子
しおり・映像担当	滝本晴美、清水祐一、嶺野真弓、佐藤里美
会計	細井智子
会場担当	高橋康子、宮本諭美、小田美也子、岩城静江、山川貢

行 事	行 事 内 容
記念式典	<p>開催日 2025年12月13日(土) 13:30~15:30</p> <p>会 場 苫小牧市民活動センター 多目的ホール</p> <p>参加人員 式典:74名 講演会:50名</p> <p>祝 辞 苫小牧市長 金澤 俊 様 北海道胆振総合振興局長 牧野 充 様</p> <p>メッセージ 北海道消費者協会会長 長嶋 博子 様 室蘭消費者協会一同様</p> <p>表 彰 橋本智子様、三澤洋子様、渡辺迪子様、 荒川照枝様</p> <p>スライドショー 「60年の歩みをふりかえって」</p>
記念講演会	<p>講師 NPO 法人消費者支援ネット北海道 理事・事務局長 大嶋 明子 様</p> <p>演題 「私と消費者運動」 ～歴史を刻み、未来を拓く私たちの消費者運動</p>
会 計	<p>収入 170,000円 (祝い金9万円、積立金)</p> <p>支出 90,256円</p> <p>差引 79,744円</p>

2025 年度ダイヤル交換市活動報告

- ◎ ダイヤル交換市は家庭で使わなくなった品物を必要とする方へ仲介するお手伝いをしており、シニア世代に限らず、中高年層や子育て世代など幅広い年代に利用されています。また、品物の再利用を促進することで、ごみの減量にもつながる取り組みとなっています。
- ◎ 情報提供については、北海道新聞および苫小牧民報の品物リスト欄への掲載に加え、ホームページのQRコードを併せて掲載しました。
新聞紙面に掲載しきれない品物については、苫小牧市および苫小牧消費者協会のホームページにて全リストを紹介し、毎週金曜日に更新しています。
- ◎ 電話対応は、火曜日から金曜日の午前 10 時から正午まで担当者が直接対応し、それ以外の時間は留守番電話にて受付後、後日対応しています。
- ◎ 成立件数の多くは、生活家電、住居用品、ペット用品、ベビー用品、介護用品などのほか、自動車・自転車用品、制服、スポーツ用品、趣味・娯楽品など、比較的運搬しやすい品物が中心となっています。
- ◎ 大型家具や電化製品、冷暖房機器についても一定数の成立実績があります。また、リピート利用も多く、登録数および利用者数は年々増加傾向にあります。

	本年度件数	前年度件数	比較増減
受付件数	3, 408	3, 195	213
譲りたい	2, 389	2, 219	170
譲ってほしい	1, 019	976	43
利用者数	2, 257	2, 083	174
仲介件数	252	257	▽5
成立件数	185	204	▽19

1 市消費者センター受託事業 (平成17年4月から受託)

- ① 相談日 : 月曜日～金曜日(土曜日・祝祭日・年末年始は休み)
- ② 相談時間 : 午前8時45分～午後5時15分
平成18年4月から、第2、第4金曜日は午後8時00分まで相談時間を延長
相談人員体制/日 3名 (相談員登録者 5名)
- ③ 事業内容 : 消費生活全般に関する苦情相談、消費者被害防止講座(出前講座・出前寸劇)
- ④ 相談件数

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
相談件数(件)	1,781	1,550	1,390	1,318	1,150	1,223	1,246	1,199	1,221
うち夜間相談(件)	13	14	6	7	10	12	7	11	7

2 相談概要

- 商品大分類
 - ・商品一般 214件 迷惑メール、不審な荷物・電話・請求、不用品買取 外
 - ・食料品 88件 ダイエットサプリ、健康食品、魚介類、活力サプリ 外
 - ・教養娯楽品 86件 新聞、ゲーム機、電子タバコ、タブレット 外
- 役務
 - ・金融・保険サービス 105件 フリーローン・消費者金融、仮想通貨、生命・傷害保険 外
 - ・運輸通信サービス 112件 携帯電話サービス・料金、光回線、固定電話料金 外
 - ・レンタル・リース 61件 賃貸アパート、借家、ウォーターサーバー、駐車場
- 年代別
 - ・70歳以上(344件) ・50歳代(199件) ・60歳代(197件) 外
- 相談内容別
 - ・契約、解約(923件) ・販売方法(799件) ・接客対応(240) 外
- 内容別分類
 - ・信用性(409件) ・インターネット通販(363件) ・解約(338件) 外

3 啓発活動

① 出前講座

年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
出前講座(回)	15	22	33	13	8	20	26	24	41
参加者(人)	497	726	1,009	854	584	532	785	731	1,024

出前講座先 (2025年度)	町内会・自治会(9) 老人クラブ(1) 学校等(5) 市民教室等(9) 地域包括支援センター・介護事業所等(9) 福祉団体等(8)
-------------------	--

- ② 情報発信
 - ・啓発活動及び事業案内(出前講座等)
 - ・消費者被害、トラブル等最新情報の発信(町内会外)
 - ・苫小牧消費者協会会報及びホームページに『相談情報』を掲載
 - ・消費者月間での街頭啓発、生活展への参加等

- ③ 情報連携
 - ・消費者被害防止ネットワーク定例会議への参画
 - ・生命保険協会意見交換会への参画
 - ・日本貸金業協会との意見交換会への出席
 - ・消費生活審議会への参画

- 4 相談員研修
 - ・国民生活センター主催 9名(研修施設集中研修 外)
 - (延べ21名) ・北海道(消費者協会)主催 1名(北海道消費者協会)
 - ・民間関係団体等 11名(集合研修)

2025年度 苫小牧消費者協会 決算書 (2025年4月1日～2026年3月31日)

《収入の部》

科 目	2025年度予算A	2025年度決算B	差異(A-B)	備考
I 事業活動収入				
① 会費収入	384,000	378,200	-5,800	
一般会費	270,000	274,200	4,200	184名分(内1500円×178名・1200円×6名)
賛助会費	114,000	104,000	-10,000	2,000円×52口
② 受託事業収入	961,000	997,000	36,000	苫小牧市業務委託費
ダイヤル交換市	940,000	976,000	36,000	ダイヤル交換市委託料(内消費税88,727円)
燃料調査	21,000	21,000	0	燃料調査委託料(内消費税1,909円)
③ 補助金等収入	755,800	799,562	43,762	各種補助金
苫小牧市補助金収入	590,000	590,000	0	苫小牧市運営補助金
補助交付金(道)	140,000	178,962	38,962	北海道消費者協会補助金90,600円 料理講習会88,362円
補助交付金(民間)	25,800	30,600	4,800	苫小牧広域農協
④ 諸収入	78,000	131,088	53,088	
参加費	18,000	28,129	10,129	行事参加費
諸収入	60,000	102,959	42,959	60周年お祝い金90,000円 寄付金 廃品回収 等
⑥ 繰越金	154,814	154,814	0	2024年度繰越金
事業活動収入計	2,333,614	2,460,664	127,050	

《支出の部》

科 目	2025年度予算A	2025年度決算B	差異(B-A)	備考
2 事業活動支出				
① 事業費支出	350,000	171,074	-178,926	
情報活動費	100,000	66,676	-33,324	情報発信文書郵送料・文書印刷代等
組織啓発活動費	100,000	100,952	952	料理講習会・交流会費用等
調査研究活動費	140,000	500	-139,500	燃料調査報告書印刷代等
環境活動費	10,000	2,946	-7,054	環境調査・講習会等
② 受託事業支出	961,000	998,134	37,134	
人件費支出	820,000	747,397	-72,603	ダイヤル交換市職員人件費
通信運搬費支出	62,000	63,745	1,745	電話代・プロバイダー料金
賃借料支出	40,000	54,620	14,620	パソコンコピー機リース料
消耗品支出	18,000	24,442	6,442	事務用品等
ダイヤル行動費支出		82,600		ダイヤル交換市職員交通費
燃料調査人件費支出	21,000	16,530	-4,470	調査職員人件費
燃料調査行動費支出		2,800		調査職員交通費
燃料調査通信運搬費支出		6,000		電話代
③ 管理運営費支出	644,750	694,450	49,700	
事務局業務従事役員報酬支出	270,000	268,500	-1,500	事務局員報酬等
行動費支出	203,000	244,300	41,300	ボランティア交通費
会議費支出	3,500	14,900	11,400	文書印刷代等(総会資料)
負担金支出	168,250	166,750	-1,500	北海道消費者協会144,750円 胆振消費者協会連合会10,000円 日本消費者連盟12,000円
④ 事務経費支出	347,864	532,833	184,969	
旅費支出	22,000	19,200	-2,800	出張費
賃借料支出	50,000	59,021	9,021	コピー機16,816円・コピー代42,205円
通信運搬費支出	85,000	93,643	8,643	電話代
保険料支出	10,000	8,750	-1,250	ボランティア保険
事務経費	150,000	271,334	121,334	ホームページ保守料134,640円 60周年事業経費79,744円等
消耗品支出	30,864	80,885	50,021	紙その他文房具等
⑤ 予備費支出	30,000	0	-30,000	
備品積立金		0	0	備品積立金
周年記念事業積立金		0	0	周年記念積立金
事業活動支出計	2,333,614	2,396,491	62,877	
事業活動収支差額	0	64,173	64,173	2026年度繰越金

2025年度苫小牧消費者協会特別会計決算書（2025年4月1日～2026年3月31日）

特別会計 (備品積立金) 単位 (円)

前年度繰越金	収 入	支 出	残 高	適 要
268,090	0	0	268,090	
	720	0	720	利息
計			268,810	

特別会計 (周年記念事業積立金) 単位 (円)

前年度繰越金	収 入	支 出	残 高	適 要
210,000	0	0	210,000	
計			210,000	

備品積み立て・周年記念通帳計 478,810 円

前受金 (2022年度から設立) 単位 (円)

前年度繰越金	収 入	支 出	残 高	適 要
53,311	0	49,400	3,911	2026年2027年度前受金
	12			利息
	49,800			2026年2027年度前受金
計			53,723	

前受け金通帳計 53,723 円

決算報告

収入決算額	2,460,664
支出決算額	2,396,491
差引金額	64,173

2026年度に繰越します。

監査報告

2025年度の会計に関する帳簿
証拠書類並びに預金通帳を精査した
結果、金額計数等誤りがなく、適正に
処理されていることを認めます。

2026年5月7日

監事

松崎敬二



監事

伊藤康博



2025年度 消費者センター業務受託特別会計 収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本 年 度 当初予算額	本 年 度 決 算 額	収入未済額	摘 要
前年度繰越	973,000	973,067	△ 67	
前年度繰越	973,000	973,067	△ 67	前年度繰越
委託料収入	11,479,000	11,479,600	△ 600	
業務委託料	11,479,000	11,479,600	△ 600	苫小牧市消費者センター業務委託料
諸 収 入	1,000	4,645	△ 3,645	
諸 収 入	1,000	4,645	△ 3,645	預金利子等
合 計	12,453,000	12,457,312	△ 4,312	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本 年 度 当初予算額	本 年 度 決 算 額	支出不用額	摘 要
給 与 費	10,044,000	9,596,123	447,877	
給 料 等	9,856,000	9,328,387	527,613	相談員給料、通勤手当等 啓発活動従事者報酬
共 済 費	188,000	267,736	△ 79,736	相談員労働保険(労災・雇用) 労災事務組合手数料等
旅 費	318,000	166,103	151,897	
旅 費	318,000	166,103	151,897	相談員実務研修参加旅費
需 用 費	485,000	418,575	66,425	
消耗品費	305,000	204,743	100,257	事務用品・啓発資料購入・参考図書
印刷製本費	180,000	213,832	△ 33,832	消費者被害防止啓発資料等印刷製本費
役 務 費	591,000	400,046	190,954	
通信運搬費	556,000	378,886	177,114	電話料・インターネット接続料・切手購入
手 数 料	35,000	21,160	13,840	銀行振込手数料等
火災保険料	0	0	0	
使用料及び 賃 借 料	460,000	285,063	174,937	
使用料及び 賃 借 料	460,000	285,063	174,937	複写機、パソコン、周辺機器等賃借料
負担金補助 及び交付金	55,000	15,320	39,680	
負担金補助 及び交付金	55,000	15,320	39,680	相談員研修受講料及び負担金
繰 出 金	0	0	0	
一般会計 繰 出 金	0	0	0	
租 税 公 課	0	909,300	△ 909,300	
租 税 公 課	0	909,300	△ 909,300	
予 備 費	500,000	0	500,000	
予 備 費	500,000	0	500,000	
合 計	12,453,000	11,790,530	662,470	

[収入済額] [支出済額] [次年度繰越額]

12,457,312 - 11,790,530 = 666,782

決算報告

収入決算額	12,457,312
支出決算額	11,790,530
差引金額	666,782

2026年度に繰越します。

監査報告

2025年度の消費者センター業務特別会計に関する帳簿、
証拠書類並びに預金通帳を精査した結果、金額計数等に誤りがなく
適正に処理され、また、業務も適正に執行されていることを認めます。

2026年5月7日

監事

松 崎 敬 二



監事

伊 藤 康 博



2026年度事業計画（案）

事務局

1. 定期総会の開催
2. 理事会の開催
3. みんなの消費生活展に参画
4. 胆振消費者協会連合会総会
5. 胆振消費者大会参加
6. 北海道消費者協会総会
7. 北海道消費者大会参加
8. 消費者月間街頭啓発
9. 街のイベント
10. マスコミとの連携
11. 他協会との交流
12. さくら米（厚真産・ななつぼし）・おふくろみその取り扱い
13. 行政機関との連携

苫小牧市消費生活審議会、苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会、
苫小牧市廃棄物減量等推進審議会、苫小牧市公営企業等調査審議会、
苫小牧市環境審議会、苫小牧市行政改革推進審議会、
苫小牧市特別職議員報酬等審議会、苫小牧市営住宅入居者選考基準審議会、
苫小牧資源リサイクル団体連絡協議会、苫小牧地方医療安全推進協議会、
苫小牧市食育推進協議会、苫小牧市立病院治験審査委員会、苫小牧市立病院倫理委員
会、苫小牧市立病院事業経営評価委員会、苫小牧市消費者被害防止ネットワーク、

14. 他団体との連携

とまこまい広域農業協同組合、北海道国産天然ガス利用促進協議会、
食のクラスター連携協議体、苫小牧市女性団体連絡協議会、苫小牧市社会福祉協議会、
苫小牧市各包括支援センター

15. その他

情報

1. 《協会だより》隔月発行
2. 『北のくらし』『きらめっく』配布
3. 苫小牧市市民生活部地域活動支援室『くらしのニュース』配布
4. 各関係機関等の資料収集と提供
5. ホームページ
6. 会員との交流（手配りボランティア）

組織啓発

1. 会員拡大と交流
2. 勉強会又は講習会
3. 料理教室
4. 理事研修
5. 消費生活リーダー養成講座
6. 通信講座消費生活スタディ講座
7. 農漁村との交流・産直
8. 地産地消の取組
9. 消費生活展の出席
10. その他の啓発事業

調査・研究

1. 北海道消費者協会受託調査【灯油・ガソリン・LP ガス価格調査 10月～3月】
2. 苫小牧消費者協会自主調査【4月から9月】
3. 苫小牧市受託調査【灯油・ガソリン・LP ガス価格調査 4月～3月】
4. 学習会
5. アンケート調査
6. 消費生活展出展
7. 寸劇研究会
8. その他

環境

1. 『協会だより』へ「環境部だより」を掲載
2. 環境をテーマとした講演会（学習会）および施設等見学を実施
3. 消費生活展で環境に関連した情報発信および工作体験を行う
4. その他：各部主催のイベントに協力・参加する

食品ロス削減サポーターチーム

1. 出前講座（食品ロス削減講座）推進
2. 推進サポーター育成オンライン講座（サポーターを増やす）・フォローアップ講座受講
3. 学習会開催
4. 事業者との連携

ダイヤル交換市

2026年度からの電話対応は火曜日～金曜日の午前10時～12時までとする。

これまで以上に周知していただき、より多くの方に活用していただけるようとりくむ。

消費生活相談

『苫小牧市消費者センターの運営』

1. 苫小牧市消費者センターの効率的な運営
 - ・ 効率的な受諾業務の執行と適正な予算執行
 - ・ 相談業務のデジタル化に向けた取組
 - ・ 組織の拡充強化
2. 消費生活相談業務の拡充
 - ・ 消費生活相談員の担い手確保と育成
 - ・ 相談業務のデジタル化に向けた取組
 - ・ 各種実務研修や情報収集を通じた相談能力の向上
 - ・ 相談対応困難者への対応方法の見直し検討
 - ・ 商品の品質や機能に関する商品テストの仲介
3. 消費者被害・トラブル防止に向けた啓発活動の拡充
 - ・ 出前講座の講師派遣や出前寸劇などを通じた啓発活動の充実
 - ・ 被害防止に向けた話題性のある冊子・パンフレットの企画・制作
 - ・ 消費者月間や消費生活展への参画
4. 関係機関・団体との連携と情報共有
 - ・ 各種会議や意見交換会などを通じた消費者被害の情報共有と提供
 - ・ 消費者被害や防止に向けた連携強化の取組
 - ・ 消費者月間や消費生活展への参画

2026年度 苫小牧消費者協会 予算書(案) 2026年4月1日～2027年3月31日

《収入の部》

科	目	2026年度予算 (A)	2025年度予算 (B)	比較増減 (A-B)	備考
I	事業活動収入				
	① 会費収入	367,500	384,000	-16,500	一般会費1,500円×189名分 賛助会費2,000円×42口
	② 受託事業収入	13,037,037	12,440,000	597,037	苫小牧市業務委託料
	消費者センター	12,277,188	11,479,000	798,188	消費者センター委託料(内消費税1,116,108円)
	ダイヤル交換市	734,849	940,000	-205,151	ダイヤル交換市委託料(内消費税62,250円)
	燃料調査	25,000	21,000	4,000	燃料調査委託費(内消費税2,273円)
	③ 補助金等収入	1,037,200	755,800	281,400	苫小牧市運営補助金・北海道消費者広域・広域農協
	④ 諸収入	78,000	79,000	-1,000	行事参加費・寄付金・廃品回収等
	⑤ 繰越金	730,955	1,127,814	-396,859	センター繰入金1,576,082 協会64,173円
	事業活動収入計	15,250,692	14,786,614	464,078	

《支出の部》

科目	2026年度予算 (A)	2025年度予算 (B)	比較増減 (A-B)	備考
① 人件費支出	11,860,578	11,360,000	500,578	
消費者センター給与	10,505,178	9,988,000	517,178	相談員給与10,313,178円法定福利費192,000円
ダイヤル交換市給与	645,000	736,000	-91,000	ダイヤル交換市給与
燃料調査給与	18,000	18,000	0	燃料調査給与
事務局業務従事役員報酬支出	280,000	270,000	10,000	事務局員報酬・出前講座交通費
各種交通費交通費	412,400	348,000	64,400	センター78,000円事務局員290,000円ダイヤル燃料調査44,400円
② 事務費支出	1,556,188	1,909,000	-352,812	
旅費支出	365,000	318,000	47,000	相談員実務研修旅費等
需用費	440,000	485,000	-45,000	事務用品・啓発資料購入・参考図書・ホームページ保守料
役務費	401,188	591,000	-189,812	電話料・インターネット接続料380,000円・手数料22,000円
賃借料支出	300,000	460,000	-160,000	コピー機パソコン賃借料
研修費	50,000	55,000	-5,000	学習会費用
③ 事業費支出	854,626	987,614	-132,988	
各種活動費	254,320	350,000	-95,680	情報108,040円組織啓発120,000円調査16,280円環境10,000円
会議費支出	5,000	3,500	1,500	文書印刷代等(総会資料)
負担金支出	168,250	168,250	0	北海道消費者協会他
通信運搬費支出	157,449	225,000	-67,551	電話代・プロバイダー料金(内ダイヤル47,849円調査4,600円)
保険料支出	10,000	10,000	0	ボランティア保険
消耗品支出	159,607	180,864	-21,257	事務用品等内(ダイヤル18,000円)
賃借料支出	100,000	50,000	50,000	コピー代・パソコンコピー機リース料等
④ 租税公課	979,300		979,300	
⑤ 予備費		530,000	-530,000	
⑥ 備品積立金			0	
⑦ 周年記念事業積立金			0	
事業活動支出計	15,250,692	14,786,614	464,078	
事業活動収支差額	0	0		

賛助会員

会社名
マルイチ苫小牧中央青果株式会社
大和屋食品株式会社
マルトマ苫小牧卸売株式会社
とまこまい広域農業協同組合
有限会社 丸水山本水産
株式会社苫小牧ヤクルト販売
苫小牧市商店街振興組合連合会
苫小牧地区クリーニング組合
カクサダクリーニング株式会社
ミツワクリーニング
株式会社 甚 べ い
イオン北海道株式会社イオン苫小牧店
苫小牧栗林運輸株式会社
株式会社 阿部文具
高田法律事務所
株式会社 セルオート
(一社) 生命保険協会 苫小牧協会
ハマ遊の友
モース株式会社
福 原 裕

苫小牧消費者協会規約

第一章 総 則

(名 称)

第1条 本会は、苫小牧消費者協会という。

(事務所)

第2条 本会の事務所は苫小牧市若草町3丁目3-8 苫小牧市民活動センターに置く。

(目 的)

第3条 本会は消費者に対し、消費者としての正しい知識を普及啓蒙し、消費者の利益を擁護し、消費者の自立支援を推進することにより消費生活の向上を図る事を目的とする。

(事 業)

第3条 本会は目的達成のため、北海道消費者協会と連携を保ちながら、次の事業を行う。

- (1) 消費生活に対する知識啓蒙、普及
- (2) 消費生活に関する調査活動
- (3) 消費生活に対する情報資料の収集と広報活動
- (4) 消費生活に関する相談
- (5) 生産者、事業者、販売者、消費者による意見の交流
- (6) 地域消費者の組織拡充と強化
- (7) 関係団体との意見の交流
- (8) その他この会の目的達成に必要な事業

第二章 会 員

(会 員)

第5条 本会は次の会員をもって構成する。

- (1) 正会員 本会の目的に賛同して入会する個人。
- (2) 賛助会員 本会の目的に賛同して入会する個人、団体及び法人。

(入 会)

第6条 本会に入会しようとする者は、入会申込書を会長に提出し、その承諾を得なければならない。

(会員資格の喪失)

第7条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会届を提出したとき。
- (2) 本人が死亡し、又は会員である団体及び法人が消滅したとき。
- (3) 継続して2年以上会費を滞納したとき。

(退 会)

第8条 会員は退会届を会長に提出して退会することができる。

ただし、年度途中の退会については、その年度の会費を納めるものとする。

第三章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

会長1名、副会長3名以内、理事若干名、監事2名以内。

(役員を選出)

第10条 役員は総会において選出する。

- 2 会長は、役員を選出するにあたり必要と認めるときは、総会前の理事会に諮り選考委員会を設置することができる。
- 3 選考委員会は理事会で選出された若干名の委員で構成し、次期役員候補を選出し、理事会の推薦を受けて総会において承認を得るものとする。

(役員の実務)

第11条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはあらかじめ定められた順位により、その職務を代行する。
- 3 理事は、本会の業務を処理し、理事会において業務運営に関する重要事項を審議決定する。
- 4 監事は、本会の会計及び業務執行について監査する。

(役員の実任)

第12条 役員の実任は2年とし、再選は妨げない。

- 2 役員の実任終了後も後任者が就任するまでその職務を行う。

(役員の実報)

第13条 役員は無実報とする。ただし、会務及び関係事業に出席、参加、従事し、会長が必要と認める場合は、予算の範囲内で別に定める規程により必要な経費を支給することができる。

第四章 会 計

(事業会計年度)

第14条 本会の会計は一般会計と特別会計とする。

事業会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。ただし、新年度総会前における義務的経費の支出は、総会の議決を待たずに支出できるものとする。

2 特別会計の設置、処理等は理事会が別に定める。

(経費)

第15条 本会の経費は、会費、補助・交付金、寄付金及びその他の収入でまかなう。

第五章 会議

第16条 本会に総会、理事会及びその他の会議を置く。

(総会)

第17条 本会は、毎年一回定期総会を開催する。但し、会長が必要と認めた時は臨時総会を開くことができる。

2 次の事項は総会の議決を得なければならない。

- (1) 事業報告及び収支決算の承認
- (2) 事業計画及び収支予算の承認
- (3) 規約等の改正
- (4) 役員を選出
- (5) その他理事会が必要と認めた事項

3 総会の議長は出席正会員の中から選出する。

(総会議事録)

第18条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の総数及び出席者数
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び決議の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

(理事会)

第19条 理事会は、会長、副会長、理事及び監事で構成し、会議の議長は会長が務める。

- 2 理事会は原則毎月開催する。但し、会長が必要と認めたとき、又は1/3以上の理事により請求があったときは、臨時理事会を開催する。
- 3 理事会は理事の過半数の出席がなければ開催する事ができない。(委任状出席者数を含む)
- 4 監事は、理事会に出席し意見を述べることはできるが、議決に加わることはできない。

第20条 次の事項は、理事会の決定を必要とする。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 予算の補正
- (3) その他会長が必要と認めた事項

(理事会議事録)

第21条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 出席者（委任状出席者数）
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び決議の結果
- (5) 出席者は議事録を確認の上、署名又は捺印する

(決議)

第22条 総会、理事会はそれぞれの出席者の過半数をもって議決する。ただし、可否同数の場合はそれぞれの議長が決するところによる。

(その他の会議)

第23条 本会に理事会の承認を得て、必要に応じて総務会、部会、委員会を置くことができる。

(顧問及び相談役)

第24条 本会に相談役及び顧問を置くことができる。

- 1 相談役及び顧問は、会長が理事会の承認を得て委嘱し総会で報告する。
- 2 相談役及び顧問は、本会の運営方針、その他について意見を述べる事ができる。
- 3 相談役及び顧問の任期は、2年とする。

第六章 事務局

(事務局の設置)

第25条 本会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には必要な担当者を置き事務処理にあたる。
- 3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は理事会に諮る。

第七章 その他

第26条 本会の運営について、規約にない条項については理事会で協議の上、決定する。

附則 この規約は昭和56年4月23日から改正施行する。

昭和62年4月28日 一部改正

平成元年4月25日 一部改正

平成	2年4月24日	一部改正
平成	7年4月26日	一部改正
平成	8年4月24日	一部改正
平成	9年4月22日	一部改正
平成	16年4月26日	一部改正
令和	7年5月17日	一部改正

苫小牧消費者協会会費納入規則

- 1 本会の会員は、次に掲げる会費を納入するものとする。
 - (1) 会費 1人年額1,500円
ただし、1～3月入会の場合は半額とする。
 - (2) 賛助会費 一口 2,000円
- 2 会費は、当該年度の8月末日までに納入するものとする。

